

## 環境試験槽・温湿度試験槽の JAB 校正

校正結果は、ILAC/APACのMRA(相互承認取決)を通じて、国際的に受け入れられます。

■ 対象測定器

恒温槽・試験槽・保管庫・オーブン等



写真提供:楠本化成株式会社エタック事業部

## ■ 校正範囲及び拡張不確かさ

種類	校正範囲	拡張不確かさ (信頼の水準約95%)
温度	- 40 ℃ 以上 150 ℃以下	0. 70 °C
	150 ℃ 超過 200 ℃以下	0.80 °C
相対湿度 ※露点-10 ℃以上 85 ℃以下の 相対湿度	10 %以上 98 %以下 (校正温度 5 ℃~85 ℃)	3.0 % *1
	10 %以上 90 %以下 (校正温度 5 ℃~85 ℃)	6.0 % *2

温度の校正位置は槽内温度センサの近傍または槽内任意位置(中央など1点以上)となります。 相対湿度の校正位置は槽内任意1ヵ所のみ(中央など)となります。

温度の拡張不確かさには『周囲温度変動の影響』を含みます。(相対湿度校正は除く)

※1露点計による校正 ※2ディジタル温湿度計による校正

各種規格対応の試験(ご利用に際しては条件がありますので、事前にご相談ください。) JIS C 60068-3-5、60068-3-6、JTM規格などに対応します。

試験内容:温度分布、温度変動、空間温度偏差、温度こう配、温度変化速度 など

## ■ 校正のご利用方法





## 日本電気計器検定所 標準部校正サービスグループ

〒108-0023 東京都港区芝浦四丁目15番7号 TEL:03-3451-6762 FAX:03-3451-1497

E-Mail: kousei-info@jemic.go.jp URL: https://www.jemic.go.jp

2024.01 ※無断転載・複製を禁じます。